

卒業論文・修士論文・博士論文題目一覧

〈卒業論文〉

- 佐藤 周 寛元・宝治・建長政変と幕府・朝廷
 畑 明宏 毛利氏による都市尾道支配
 大川 陽介 江戸周辺地域の鷹狩と村々
 釣部 智輝 橋本左内の教育思想―幕末変革期の政治と学問の
 考察―
 石川真一朗 第一次電力国家管理体制の成立―政党と内閣の関係
 性から見る―
 上田 将成 専門雑誌『野球界』にみる一九一一年の野球害毒論
 争
 大窪 純 撰関期の外記と太政官
 一を中心―
 太田 知宏 教育村の起源―私立有漢准教員養成所設立者佐藤晋
 一を中心―
 奥秋 直生 緒方竹虎と戦後外交
 小林 優里 十九世紀前半知識人の由緒探求と考証
 駒谷 勇輔 一九〇〇年前後の新潟における企業投資の様相
 〔富之越後〕の再検討を通じて
 寺島 礼彦 小金原御鹿狩の目的と意義―寛政七年の御鹿狩か
 ら―
 中山 拓実 近世江戸湾の海苔養殖

〈修士論文〉

- 野尻将一郎 平沼―政友会ブロックの形成と展開
 船田 温 中世宇都宮の都市論的考察―下野宇都宮氏を中心
 に―
 山口 祐希 治承三年の政変と後白河院政
 吉永 光貴 豊臣政権の外交政策―文禄の役における禅僧の動
 向―
 金岡 良明 中世延暦寺における「僧兵」の成立
 塚原浩太郎 戦後日本における選挙―人の国家に対する関係か
 ら―
 安 洪賛 日唐律令給与制度の比較研究
 石坂 桜 郡制郡界変更をめぐる意思決定過程と帝国議会請
 願
 上西 晴也 「勸農」の終わり―と本草家の退出
 立石 了 萩藩毛利氏における近世大名家臣団の形成
 谷川みらい 工場払下ヶ概則の制定・運用・廃止―官業払下げを
 めぐる明治十三―十七年の政治過程―
 古田 一史 律令国家軍政官司の形成と展開
 堀 昌輝 戦国期宗教勢力の動向―本能寺の門跡化と青蓮院―

横山 浩貴 近世後期幕府代官江川氏の地域支配と貸付金政策
金 炯辰 近世後期朝廷の政務遂行と復古観念の台頭

〈博士論文〉(授与年月日が二〇一七年四月以降二〇一八年三月までの

もの、審査委員名を付記した)

甲 (課程博士)

池田 真歩 一九世紀東京の代議システム

鈴木淳(主査)・野島(加藤)陽子・五百旗頭薫
・櫻井良樹・横山百合子

尾崎 智子

20世紀日本の生活改善運動

鈴木淳(主査)・野島(加藤)陽子・岩本通弥・
加瀬和俊・大門正克

山本ちひろ

沖繩のなかの近代日本―「地方」としての政治論
理―

野島(加藤)陽子(主査)・鈴木淳・山口輝臣・
戸邊秀明・松沢裕作

神戸 航介

日本古代財務行政の研究

大津透(主査)・佐藤信・佐川英治・山口英男・
尾上陽介

小池 勝也

武家政権下における鎌倉・京の顕密寺社と両仏教界
の関係についての基礎的考察―勝長寿院・鶴岡八

幡宮寺・醍醐寺を事例に―

高橋典幸(主査)・箕輪顕量・三枝暁子・高橋慎
一朗・藤井雅子